

なすしおぼら

広報

みずみずしくて
おいしいよ!!



7/20

平成26年7月20日号
2014.JUL No.230

写真：6月30日に行われた青木小学校のトマト収穫体験



黒磯消防団



塩原消防団



西那須野消防団

訓練で磨いた消火技術を披露

6月15日に西那須野消防団、22日に黒磯消防団と塩原消防団による消防操法競技会が市内で開催されました。競技は、自動車ポンプ操法と小型動力ポンプ操法（黒磯・塩原消防団のみ）の2つの種目で行われ、団員の連携やホース扱いの正確さなどを競い合い、各部とも、日ごろの練習の成果を存分に発揮しました。

優勝した部は、次のとおりです。

○黒磯消防団

自動車ポンプ操法の部…第1分団第5部（上埼玉1、上埼玉2、下埼玉、南埼玉地区）

小型動力ポンプ操法の部…第3分団第3部（杓掛、北弥六、前弥六、杓掛新田、山中、大塚地区）

○西那須野消防団

自動車ポンプ操法の部…第1分団第2部（三島、東三島、西三島、烏ヶ森地区）

○塩原消防団

自動車ポンプ操法の部…第3分団第1部（金沢〔向山を除く〕地区）

小型動力ポンプ操法の部…第4分団第2部（遅野沢、暮沼地区）

この大会で優勝した5つの部は、7月6日に開催された栃木県消防協会那須支部消防操法競技会に出場し、見事、黒磯消防団第1分団第5部と黒磯消防団第3分団第3部がそれぞれの種目で頂点に立ち、7月26日開催の県大会への切符を手に入れました。県大会での活躍も期待されます。

共助の精神の下、地域住民を災害から守る

いざ、現代の「町火消」へ

まちびげし

市の消防団員を募集

消防団の起源は、江戸時代にまでさかのぼり、第8代将軍徳川吉宗の時代に江戸の町人で組織された「町火消」にあると言われています。この当時から、日本人は、共助の精神の下、地域で助け合い消火活動に当たっていたことは驚くべき事実です。近年、東日本大震災やゲリラ豪雨など想定外の大規模災害が発生する中、消防団の活動が、防災・減災にとって重要な役割を担うことが、再認識されています。今回は、消防団の役割や課題などを紹介するとともに、消防団員を募集するものです。いざ、現代の「町火消」へ、集まれ消防団員。



地域を守る消防団

突然、大切な命や財産を奪ってしまう火災。火災から私たちを守ってくれるのは消防士だけではありません。普段は仕事をしながら、火災の時には消火活動を行う頼もしい存在。それが消防団です。

また、火災の消火活動のほか、地震や台風など大規模災害発生時に住民の避難誘導や救助活動、夜間の見回りなどの予防防火活動、イベントの警戒活動、消火栓や防火水

槽などの点検など、さまざまな活動を通して地域を守っています。

2つの大きな課題

市には、黒磯消防団、西那須野消防団、塩原消防団の3つの消防団があり、現在1293人の団員が活動しています。しかし、市の消防団員の定員1435人に対して、142人不足している。5年前と比べても団員数は22人も減っています。団員の確保が大きな課題となっています。



那須水害（寺子地区）

災害の最前線で活躍

平成10年8月末の那須水害時には、多くの消防団員が昼夜を問わず、人命の救助や避難誘導、河川氾濫防止や家屋などへの浸水防止のための土のう作りや土のう積み、道路冠水によるポンプでの排水や交通整理、危険箇所の警戒および巡視などの活動を行い、被害拡大の防止に幅広く活躍しました。



市連合消防団長・塩原消防団長 藤田季一氏

「消防団活動を続けていけば、きっと自分なりのやりがいを見いだすことができるはずです」

今は、会社勤めの人が多く、消防団なんて忙しくてやっける暇がないと思う人がたくさんいます。確かに仕事もある中、消防団活動を続けることは、簡単なことではありません。

しかし、消防団員として活動することで得られるものもあり、そのことを伝えたいと思います。

一番は、新しい仲間ができることです。私自身も約40年の消防団活動を通して、多くの仲間ができました。消防団は、消防訓練や夜間の見回りなどで集まる機会があり、団員はもちろん地域の人も、とも深い関係を築くことができます。そうすることで、

地域の絆も深まり、自分自身にとっても暮らしやすい地域ができるのだと思います。

日中、会社に勤めていることで、火災の現場に行けなくても問題ありません。消防団活動はそれだけではないのですから。自分のできることをできる範囲でやっていく気持ちさえあれば続けられます。

ですから、最初から拒否しないで、一度入団してもらいたい。消防団活動を続けていけば、きっと自分なりのやりがいを見いだすことができるはずです。私の息子も、最初に入団を拒否していましたが、自分なりのやりがいを見つけ、10年以上も続いているのですから。

「未来の消防団員」のあなたへ

「訓練がきつくてついていけなさそう」、「入団するの必要を感じない」など、そんな思いを持つ人たちに送る、現役で活躍する消防団員からのメッセージ



西那須野女性消防団員の皆さん

「現在の団員全て未経験者。だから、心配せずに入団してもらいたい」

現在の団員全て、消防の知識もない未経験者。「こんな私たちでも本場に役に立つことができるのかしら」と最初は心配でしたが、いざ、入団してみると、男性団員などの支えもあり、何とか乗り越えました。だから、皆さんにも、心配せずに入団してもらいたいです。

火災現場では、女性団員は後方支援に当たります。被災者の不安を取り除く声かけやケアなどです。微力かもしれませんが、こういった女性ならではの活動を通して、これからの地域住民の安心・安全に貢献できるように活動していきたいと思っています。



↑先頭に立ち団員募集を呼びかけ



↑救命処置のやり方を丁寧に説明

また、若い団員が少なくなってきたことも課題です。全国では、昭和40年代に10〜20代の消防団員は全体の約45%でしたが、平成25年には約17%にまで減少しました。市でも同様に10〜20代の消防団員の割合は、27%と低い傾向にあります。

厳しい団員の確保

昔は、農業や自営業の団員が多かったのですが、災害発生時でも自分の判断で仕事と消防団の活動を両立させることができなくなりました。しかし、就業構造が変化し、現在は消防団員の約70%がサラリーマンです。サラリーマンは、夜勤や交代勤務など勤務時間が不規則な人も増えていて、勤務中に職場から出勤することが難しくなったり、定時に退社して訓練に参加するのが難しい現状があります。

また、「危険な目に遭わせたくない」という家族の気持ちや、本人も「団体行動がわずらわしい」などの思いもあるようです。

このような状況の中、消防団員だけで勧誘などを行っても、なかなか入団に結びつかないため、団員が不足して

団員確保の取り組み

市でも団員確保の取り組みを進めています。

【機能別消防団員制度の創設】
消防団員が勤務している事業所は、必ずしも自分が所属している消防団の区域内とは限らないため、昼間に火災や災害が発生した時に、地元消防団員がほとんどいないという状況も想定されます。そのため、平成22年に「機能別消防団員」制度を創設しました。

これは、消防吏員または消防団員の経験が5年以上で、かつ昼間地元にいる65歳以下の人を対象とし、昼間の時間帯の火災や災害発生時に出勤する団員を確保する制度です。昼間不足がちな団員を補う役割を期待しています。

【市職員の消防団への加入】

市では、市職員の消防団への加入を推進しています。4月1日現在、市の消防団に52人、他市町の消防団も合わせると計59人の市職員が消防団員として活動しています。

【女性の消防団への加入】

消防団員は、「男性だけが活動できない」と思われが

ちですが、現在、西那須野消防団では、10人の女性消防団員が活動しています。

主な活動は、災害発生時の後方支援ですが、その他にも住宅用火災警報器の普及・啓発活動、一人暮らしの高齢者への防火診断活動などを行っています。

消防団員を募集

市では随時、消防団員を募集しています。18歳以上で市内に在住または在勤の人であれば誰でも入団することができます。もちろん女性も大歓迎です。

消防団に入団希望の人、興味がある人は、最寄りの消防署、分署または総務課まで連絡してください。

消防団に興味がある人の連絡を待っています！

- 黒磯那須消防組合黒磯消防署
☎ 0287 (62) 1895
- 大田原地区広域消防組合西那須野分署
☎ 0287 (36) 2300
- 大田原地区広域消防組合塩原分署
☎ 0287 (32) 2949
- ☎ 総務課
☎ 0287 (62) 7150

→感謝状を受け取った同会会長の君島圭一氏



勇気ある行動が命を救う

6月19日、関谷地区のアグリバル塩原を運営するアグリバル塩原会が、人命救助の功績により、大田原地区広域消防組合から表彰されました。
去る4月11日、同施設内の農産物直売所に納品に来た市内の女性が突然倒れ心肺停止。これを聞きつけた同会職員2人が、AED（自動体外式除細動器）を用いて、心肺蘇生法を実施。この間、わずか6分。勇気ある行動と適切な処置により、大切な命が救われました。



児童・生徒の命を守るために

6月18日、西那須野中学校で、食物アレルギーのある児童・生徒への対応などを学ぶ研修会が行われ、小・中学校の教員ら約100人が参加しました。
参加者らは、講師の獨協医科大学病院小児科福田啓伸氏から、症例を交えた基礎知識の説明を受けました。このほか、アレルギー症状を緩和するアドレナリン自己注射薬（商品名エピペン®）の練習機器を使った実習も行われ、参加者らは、真剣な表情で注射を打つ位置などを確認していました。

第12回 那須野水スイ walking



第14回 熊川の源流を 訪ねて in 東那須野



→感謝状を受け取った原田敦総支配人と、塩原分署の職員たち



硫黄火災鎮圧に協力 スキー場に感謝状贈呈

7月2日、大田原地区広域消防組合塩原分署で、4月に湯本塩原の「新湯爆裂火口跡」で発生した硫黄燃焼火災の鎮圧に協力したとして、ハンターマウンテン塩原に感謝状が贈呈されました。今回の火災は、消防防災ヘリコプターによる航空散水用の水を、同施設内の貯水池から提供してもらったことで早期鎮圧に至りました。手塚分署長は、「水の提供がなければ消火活動の長期化が予想された。協力に感謝したい」と感謝の意を述べました。



一心不乱に駆け抜けろ！ 学生トライアスリートの白熱レース

6月29日、今年で17回目となる関東学生トライアスロン選手権那須塩原大会が、戸田調整池と周辺の特設コースで行われました。男子の部は30校から247人、女子の部は21校から72人の大学生が出場し、調整池を2周泳ぐスイム1.5km、バイク40km、ラン10kmの合計タイムを競いました。
日差しが強く蒸し暑い中、一心にゴールを目指す選手たち。沿道の多くの観客から大きな声援が送られていました。

市内3中学校区で「強歩」

6月14日に第14回熊川の源流を訪ねて in 東那須野（東那須野中学校区）、15日に那須野水スイwalking（黒磯北中学校区）、22日にWalkWalk強歩 in 日新（日新中学校区）が行われました。
これらの強歩は、各中学校区内の小・中学校、公民館、地域の人たちなどの協力で実施されている行事で、当日はPTAや地域の人たちが交通整理をしたり、チェックポイントの運営をしたりと参加者たちが安全にゴールできるよう尽力していました。
小・中学生と一般参加者は、各地区の特色を生かし、学年ごとに設定された9～42.195kmのコースでゴールを目指しました。今年は、天候などの理由でコースが変わったり、雨の中を歩くことになったりコンディションに恵まれない状況での開催となったところもありましたが、参加者は仲間同士で声を掛け、励まし合いながら笑顔で歩いていました。
初めて参加した小学1年生の男子は、「こんなに歩いたことがなかったので、ちょっと疲れた」と話していましたが、ゴールできたことに対しては満足そうな表情を見せてくれました。

第16回 WalkWalk 強歩 in 日新



ごみの減量・資源化をしまじょうじょう

問い合わせ 環境対策課 ☎0287(62)7301

ごみ減量・資源化の状況

◆ごみの総排出量
ごみの総排出量は、「生活系ごみ」と「事業系ごみ」に分けられます。

生活系ごみは、家庭から排出されるごみと集団資源回収（地域における自治会や子ども会などの非営利団体が回収した資源物）に出されるごみを合計したものです。

事業系ごみは、産業廃棄物以外のもので、一般的に飲食店、事務所などから排出されるごみのことです。

表1のとおり、平成25年度のごみ総排出量は、前年と比較すると増加しています。生活系ごみと事業系ごみ、それぞれに注目してみると、共に増加していることがわかります。ごみ処理の有料化を開始した21年度と比較すると、生活系ごみと事業系ごみ、共に増加傾向となっています。

◆生活系ごみの1人1日当たりの排出量

表2は、生活系ごみの市民1人1日当たりの排出量の推移です。

25年度は、前年と比較すると増加しています。ごみ処理の有料化を開始した21年度と比較すると、こちらも増加傾向となっています。

◆ごみの資源化率

表3は、ごみの資源化の状況をグラフにしたものです。資源化率とは、那須塩原クリーンセンターに搬入された資源物の量と市へ報告があった集団資源回収量の合計を総排出量で割り算して比率にしたものです。

25年度の資源化率は13.6%

表1 市のごみ総排出量の推移

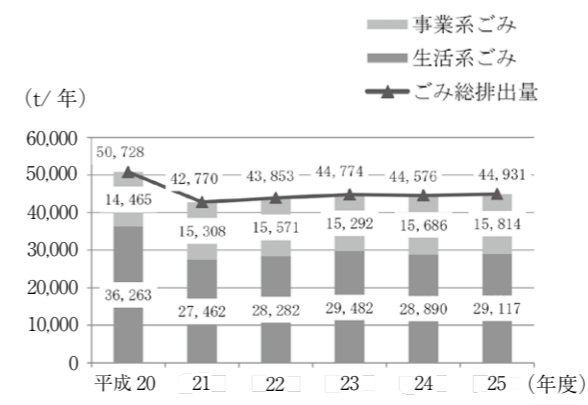


表2 1人1日当たりのごみ排出量の推移

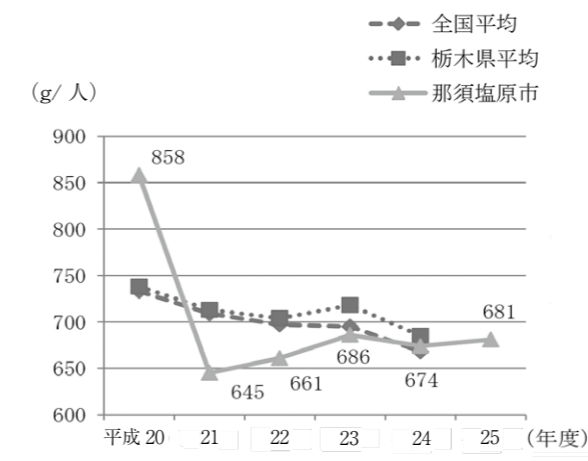
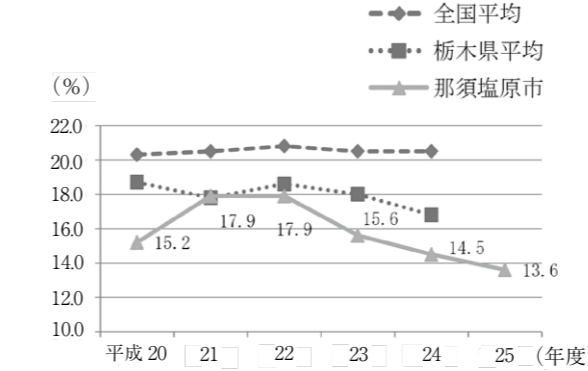


表3 資源化率の推移



の成果を持続し、ごみの減量と資源化率の向上を目指していくには、市民一人一人がごみ処理有料化導入当初の意識に立ち返り、分別を徹底し、ごみの減量に取り組んでいくことが必要です。そのため、市では、今後もごみ処理の有料化を継続していきます。

資源化できる物は資源物に出しまじょうじょう

◆紙は分別して出しまじょうじょう
表4は、23年12月に調査した家庭用可燃ごみの内訳です。可燃ごみの中には、資源化できる紙類が10%含まれていました。仮に25年度の生活系ごみ排出量（2万9117t）に10%の紙類が含まれているとすると、紙類の量は2912tとなります。この紙類が全て資源化されたら、資源化率はさらに約6.5%向上することになります。

紙類を資源化するだけで、指定ごみ袋購入の抑制、焼却場の負担軽減、最終処分場の延命化などメリットがたくさん出てきます。

表5は、表4で示した資源

表4 家庭用可燃ごみの内訳

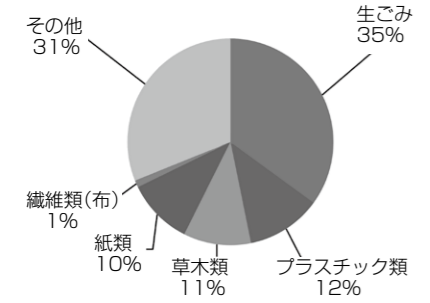
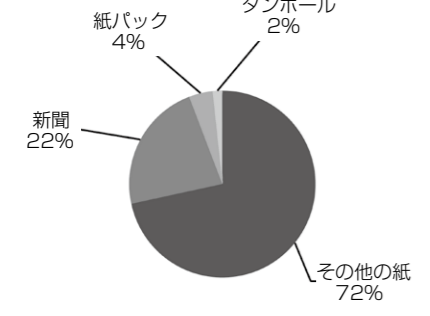


表5 紙類の内訳



A4サイズより小さい「その他の紙」

そこで、散らばらないように縛るための3つの方法を紹介します。

〈方法1〉

①「その他の紙」を雑誌のページの間に挟みます



②他の雑誌と一緒に束ねます



③十字にしっかり縛れば、散らばりません



〈方法2〉

①「その他の紙」を使い終わった封筒に入れ、封筒の口を閉じます



②雑誌の間に挟みます



③十字にしっかり縛れば、散らばりません



〈方法3〉

①「その他の紙」を紙袋に入れます



②紙袋がいっぱいになったら十字にしっかり縛ります。これで散らばりません



〈共通注意事項〉

- ・十字にしっかり縛って出してください。しっかり縛っていないために、道路上に散らばり、ごみ収集業者が回収に支障をきたしている事例が見受けられます
- ・紙袋は、重量があると取っ手の部分が切れてしまします。取っ手の部分をひもで縛るのではなく、十字に縛ることをごみ収集作業員は安心して回収することができます
- ・ビニールひもで縛ってください。針金、縄ひも、PPバンド、ガムテープ、ビニールテープは、リサイクル工程で支障が生じます

紙の詳しい分別については、26年3月に「ごみ分別事典」を改訂し、「紙の分別事典」(50ページから)を追記しました。紙の分別に迷った時はぜひ活用してください。

そして、「その他の紙」の資源化を推進していきましょう。



市役所、各支所、公民館で受け取れます

※市内は、市外局番 0287 を省略した表記にしています。
本庁舎（黒磯） **西那須野庁舎** **鹽原庁舎**

お知らせ

医療費の支払いが高額になりそうなおとぎには

限度額適用認定証を医療機関の窓口で提示すると、自己負担が限度額までになります。自己負担限度額は表のように所得区分に応じて異なります。

また、住民税非課税世帯の人には、入院時の食事代が軽減される標準負担額減額認定証を同時に交付します。対象となる人は申請をしてください。

認定証の有効期限は、申請した月の初日（申請した月に国保に加入した人は、国保被保険者になった日）から、毎年7月31日までです。

現在、認定証を使用している人は、有効期限が7月31日までとなっています。引き続き必要となる場合は、8月1日以降にあらためて手続きをしてください。

▼対象 国民健康保険加入者で次の要件を満たす人

- ・70歳未満で国民健康保険税を完納している世帯の人
- ・70歳～74歳までの非課税世帯の人

問い合わせ **本秘書課** ☎0287(62)7109

「那須塩原市の歌」の歌詞が決まりました！

市では、市民がふるさと意識を高め、共有し、さらに本市のイメージアップを行うことを目的として、「那須塩原市の歌」を制定することとしました。そこで、平成25年10月15日から12月20日まで市民を対象に「那須塩原市の歌」の歌詞を募集したところ、57人から応募をいただきました。

那須塩原市の歌選定委員会において検討した結果、応募作品の中から、次のとおり那須塩原市の歌の歌詞を決定しました。

なお、作曲および編曲は、本市出身の作曲家である田中聡美氏に依頼し、来年3月に「那須塩原市の歌」制定を予定しています。

※作曲の際に、補作などを行う場合があります。

最優秀賞（採用作品）

1 番

飛びゆく雲が美しい
 那須野が原の大広野
 恵みに満ちたふるさと
 豊かに実る開墾地
 那須塩原 那須塩原
 その名、雄々しく、逞しく
 人、みな共に生きる市

2 番

流れる水は清らかに
 那珂川をゆく大海へ
 朝日とともにふるさと
 希望の息吹高まって
 那須塩原 那須塩原
 その名、若くて、生き生きと
 人、生産に励む市

3 番

高原山の麓^{ふもと}に
 いで湯の泉湧くところ
 四季の彩り、ふるさと
 塩原板室とりどりに
 那須塩原 那須塩原
 その名、やさしく、輝いて
 人、世界から集う市

作者



田代芳寛氏（塩原）

〈受賞の感想〉

「ふるさと那須塩原市を見つめ直してみたい」と思って作った自分の歌詞を選んでいただき、とても光栄です。良い曲が付いて、永く歌い継がれてほしいと思います。

作品に込めた想い

那須野が原の肥沃で広大な土地が農産物の生産を豊かにして人々を養います。那珂川を主流にいくつもの清流が大地を潤し、暮らしは川とともに歴史を紡ぎます。那須火山帯は温泉という地下資源をもたらし、風光明媚な溪谷が観光客を招きます。ふるさとの素晴らしさを再認識して、市の繁栄を願い、夢を確信して歌ってほしいです。

入賞者に賞状が手渡されました

7月8日、「那須塩原市の歌」の歌詞決定に伴い、市役所本庁舎で入賞者の表彰を行いました。

最優秀賞および優秀賞の受賞者3人には、市長から賞状が手渡されました。

優秀賞（佳作）受賞者

室井治子氏（春日町）
 遠藤充子氏（美原町）



市長との対談も盛り上がりました



賞状を受け取った皆さん。最後はうれしさいっぱい表情でした



賞状を受け取る時は、ちよっぴり緊張気味でした

新しい農業委員が決まりました

市農業委員会委員選挙は、6月29日立候補届出の結果、無投票により次の皆さんが農業委員に決まりました。

〈届出順・敬称略〉

◆第1選挙区【黒磯地区】（定数3）
 稲垣政一、石崎清、秋元利男

◆第2選挙区【鍋掛地区】（定数3）
 鈴木正行、平山茂、月井初男

◆第3選挙区【東那須野地区】（定数4）
 磯邦夫、佐藤友幸、加藤拓央、三本木直人

◆第4選挙区【高林地区】（定数6）
 松本市夫、大田原義夫、大田原重夫、菊地康夫、磯賢吉、大田原誠一

◆第5選挙区【西那須野地区】（定数5）
 金田廣衛、渡辺豊、内野利雄、平沢正行、榎本建司

◆第6選挙区【狩野地区】（定数4）
 松本忠太、中里信義、橋本秀晴、大根田昇

◆第7選挙区【塩原地区】（定数5）
 藤田利男、高塩久、君島良一、大貫久男、渡邊透

▼問い合わせ **本選挙管理委員会** ☎(62)7183

皆さんの協力で多くのごみが回収できました

5月25日(日)に実施した春の市民一斉美化運動では、自治会の皆さんの協力の下、市内全域の道路脇などを中心とした清掃活動により、全体で21・65tのごみを回収することができました。今後も地域の美化に協力をお願いします。

〈実施結果〉

▼参加人数 2万1388人

▼回収量

○可燃ごみ 13・63t

○不燃ごみ 4・86t

○缶 0・05t

○びん 0・01t

○粗大ごみ 1・36t

○処理不適用物 1・74t

▼問い合わせ **本環境対策課** ☎(62)7301

70歳未満の自己負担限度額（月額）

所得区分	外来診療+入院	4回目以降の限度額 * 2
上位所得者 * 1	150,000円+ (医療費-500,000円) × 1%	83,400円
一般	80,100円+ (医療費-267,000円) × 1%	44,400円
住民税非課税世帯	35,400円	24,600円

70歳～74歳の自己負担限度額（月額）

所得区分	外来診療	外来診療+入院	4回目以降の限度額 * 2
現役並み所得者 * 3	44,400円	80,100円+ (医療費-267,000円) × 1%	44,400円
一般	12,000円	44,400円	自己負担限度額に変更はありません
低所得者Ⅱ * 4	8,000円	24,600円	
低所得者Ⅰ * 5		15,000円	

* 1 基礎控除後の総所得金額などが600万円を超える世帯 ※所得の申告をしていない人も上位所得者とみなされます。

* 2 過去1年以内に、一つの世帯での支給が4回以上あった場合の4回目以降の限度額

* 3 課税標準額145万円以上、窓口負担3割の人

* 4 住民税非課税世帯の人

* 5 各所得が0円となる世帯の人（年金の所得は控除額を80万円として計算）

©70歳以上で現役並み所得者・一般に該当する人は、申請の必要はありません。保険証と高齢受給者証を医療機関窓口へ提示してください。

所得・課税証明書がコンビニエンスストアで取得可能になりました

7月7日から、全国のコンビニエンスストアで所得・課税証明書が取得できるようになりました。

利用するためには、事前に利用登録をした住民基本台帳カードが必要となります。

▼証明書の主な用途 公営住宅の収入申告、高等学校等就学支援金受給資格認定、児童手当の現況届など

▼証明書の内容 所得金額、所得控除額、扶養人数、市県民税額

▼手数料 1通200円

▼取得可能なコンビニエンスストア

○セブンイレブン

○ローソン

○サークルKサンクス

○ファミリーマート

▼取扱時間 午前6時30分～午後11時

※年末年始(12月29日～1月3日)は利用できません。

▼問い合わせ

課税課

☎(62)7179

9月から11月までの3カ月間にわたり、平成26年全国消費実態調査が実施されます。

この調査は、国民の暮らし向きを家計の所得・消費・資産の3面からバランスよく、かつ正しく捉えるために、家計簿をつける調査です。

調査の実施には、皆さんの協力が重要です。7月から8月にかけて、調査対象の地区の世帯に調査のお願いに伺いますので、協力をお願いします。

なお、調査された事柄は、統計を作るために使用されず、調査関係者が統計以外の目的に使用したり、他に漏らしたりすることは、「統計法」という法律で固く禁じられていますので、安心してあります。

▼対象地区 本郷町、新朝日、鍋掛、下永田、西三島

※各地区のうち、一部の地域が対象です。

▼問い合わせ

☎(62)7105

小規模工事等契約希望者の登録申請を受け付けます

市が発注する小規模な建設工事および修繕について、見積もり参加を希望する皆さんの登録申請を受け付けます。

▼対象 市内に主たる事業所または住所を有する事業者(市の入札参加資格がある事業者を除く)

▼申請書類 申請書、納税証明書、必要な資格を確認できる書類(資格が必要な工種のみ)

▼受付期間 7月24日(木)～8月20日(水)(土・日曜を除く)

▼その他 申請書の様式や記載要領については、市ホームページからダウンロードできるほか、

▼申し込み・問い合わせ

☎(62)7114

市では、優秀な青少年で経済的理由により修学困難な人に、無利子で奨学金を貸与しています。今回は制度の内

容についてお知らせします。ぜひ利用してください。

▼資格・条件 次の全ての条件を満たす人

①本市に住所を有する人またはその被扶養者

②高校・高等専門学校・短大・大学・専修学校専門課程に在学または進学する人

③学術優秀、品行方正な人

④資金がなく修学困難な人

⑤市内に住所を有する確実な連帯保証人2人(うち1人は保護者、他の1人は別世帯の人)を付することができる人

▼貸与額

○高校・高等専門学校：1万円(月額)

○短大・大学・専修学校専門課程：3万円(月額)

▼返還期間 貸与が終了した月の翌月から起算して、貸与期間の倍の期間以内に返還してください(無利子)

▼募集 年に1度、翌年度4月からの奨学生を若干名募集

※来年4月からの奨学生は、11月下旬から来年1月上旬にかけて募集予定です。

※年度途中からの貸与は行っていません。

▼問い合わせ

☎(37)5231

平成26年度「人権の花運動」を実施しました

人権啓発活動として小学校に花を贈る「人権の花運動」贈呈式が黒磯小学校、青木小学校、大山小学校、横林小学校の4校で実施されました。

「人権の花運動」は、児童が植物を植栽し、その成長を観賞することにより、命の尊さを感じ、優しさと思いやりのある心を育むことを目的に実施しています。

贈呈式後には児童と人権擁護委員が協力して植栽を行いました。

保護者や地域の人など、学校を訪れる際はきれいに咲く花々をぜひ觀賞してみてください。

▼問い合わせ

☎(62)7135

☎(62)7135

☎(62)7135

☎(62)7135

☎(62)7135

☎(62)7135

☎(62)7135

☎(62)7135

☎(62)7135

☎(62)7135

☎(62)7135

☎(62)7135

☎(62)7135

☎(62)7135

☎(62)7135

☎(62)7135

☎(62)7135

☎(62)7135

「とちぎ発」ストップ温暖化アクションに参加しよう

県では、日常生活の中で取り組める節電・省エネなどの温暖化防止活動を具体的に紹介したアクションシートを作成し、実践を呼びかける「とちぎ発」ストップ温暖化アクションを展開しています。

取組結果を提出した人には、抽選で記念品が当たるなどの特典があります。

▼参加方法

①アクションシートに記載のある20項目を実践する

②1週間分の取組結果を郵送、FAXまたは県ホームページの入力フォームで報告する

▼シートの配布先

理課、国市民福祉課、塩原福祉課、各公民館

▼報告期限 10月15日(水)

▼問い合わせ

☎(62)7135

☎(62)7135

☎(62)7135

☎(62)7135

☎(62)7135

☎(62)7135

☎(62)7135

☎(62)7135

☎(62)7135

☎(62)7135

☎(62)7135

☎(62)7135

☎(62)7135

☎(62)7135

平成26年度「人権の花運動」を実施しました

人権啓発活動として小学校に花を贈る「人権の花運動」贈呈式が黒磯小学校、青木小学校、大山小学校、横林小学校の4校で実施されました。

「人権の花運動」は、児童が植物を植栽し、その成長を観賞することにより、命の尊さを感じ、優しさと思いやりのある心を育むことを目的に実施しています。

贈呈式後には児童と人権擁護委員が協力して植栽を行いました。

保護者や地域の人など、学校を訪れる際はきれいに咲く花々をぜひ觀賞してみてください。

▼問い合わせ

☎(62)7135

☎(62)7135

☎(62)7135

☎(62)7135

☎(62)7135

☎(62)7135

☎(62)7135

☎(62)7135

☎(62)7135

☎(62)7135

☎(62)7135

☎(62)7135

☎(62)7135

☎(62)7135

☎(62)7135

☎(62)7135

☎(62)7135

☎(62)7135

ねりんピック栃木 2014ソフトテニス 交流大会ボランティア

ねりんピック栃木2014ソフトテニス交流大会の実行委員会では、大会運営のためのボランティアスタッフを募集します。

- ▼とき 10月5日(日)・6日(月)
▼ところ くらいそ運動場、那須野が原公園
▼応募資格 市内に在住または勤務している18歳以上の人で、指定された会場まで直接来られる人
▼募集人数 20人程度
※定員になり次第締め切り。

▼内容 大会の運営補助(清掃活動など)
※活動時間は午前8時から午後5時頃までです。

▼申込期限 8月8日(金)
▼その他 報酬、交通費の支給はありません
・スタッフジャンパー、帽子および昼食を支給します

▼申し込み・問い合わせ
ねりんピック実行委員会事務局(国高年齢福祉課分室)
☎37(37) 8967

高年齢福祉課

行政書士試験

▼とき 11月9日(日)午後1時～4時

▼ところ 宇都宮大学峰キャンパス(宇都宮市峰町350)

▼願書の配布
○郵送(8月4日)～29日(金)
必着)：140円分の切手を貼った宛名明記の返信用封筒(角形2号)を同封の上、封筒の表に「願書請求」と朱書きし、一般財団法人行政書士試験研究センターあて請求(☎100-8779日本郵便(株)銀座郵便局留)

○窓口(8月4日)～9月5日(金)：県文書学事課、県民プラザ、各県民相談室で配布
※インターネットによる申し込みの場合は、申込者本人名義のクレジットカードによる決済またはコンビニエンスストアにおける払い込み。

▼申し込み
①インターネット：一般財団法人行政書士試験研究センターホームページの出願画面に必要事項を入力
②郵送：一般財団法人行政書士試験研究センターに願書を簡易書留で送付(宛先は願書に添付の封筒に印刷済み)

自立支援協議会当事者部会の「部会員」募集

地域自立支援協議会では、障害のある人やその保護者が、自分たちのために何ができるかを話し合う場として「当事者部会」を設置し、年3回程度の会議を行っています。自分たちに必要なこと、やってみたいことなどを当事者同士で話し合います。応募をお待ちしています。

※地域自立支援協議会とは、障害者団体の関係者などで構成され、市障害福祉施策に対するさまざまな提案などを行う協議会です。
▼対象 市内に在住または市内障害福祉サービス事業所利用者で、障害のある人およびその保護者
▼応募方法 社会福祉課、市民福祉課、福祉総務福祉課の窓口にある応募申込書に必要事項を記入の上、持参または郵送で申し込み

▼申し込み・問い合わせ
地域自立支援協議会事務局(社会福祉課内)
☎325-8501
共働社108-2
☎62(62) 7026

▼申し込み
①8月4日(月)午前9時～9月2日(火)午後5時(受信有効)
②8月4日(月)～9月5日(金)(消印有効)
▼合格発表 来年1月26日(月)
▼問い合わせ
一般財団法人行政書士試験研究センター
☎33(3263) 7700
県文書学事課
☎228(2226) 2067

毎日使える手作りのマイバッグ募集(マイバッグコンテスト)

那須地区レジ袋削減推進協議会では、レジ袋の削減およびごみの減量・資源化向上を図るため、その啓発活動の一環としてマイバッグコンテストの作品を募集しています。

※那須地区レジ袋削減推進協議会とは、那須塩原市・大田原市・那須町の3市町が丸となりレジ袋の削減に取り組みため設立した協議会です。
▼募集作品
○素材・形：自由
○大きさ・耐久性：1:5のペットボトルを3本入れて持ち運びできるもの
※応募者が創作した未発表の作品に限りません。

▼募集区分
①小学校高学年(4～6年生)の部、②中学校の部、③高等学校の部、④一般の部
▼応募資格
①②③那須地区の小学校(4年生以上)、中学校、高等学校に在籍する児童生徒
④那須地区に住所を有する人または勤務・通学している人
※サークルなどの団体に所属している人は、団体名で応募

▼申し込み・問い合わせ
市民福祉課、福祉総務福祉課の窓口にある応募申込書に必要事項を記入の上、持参または郵送で申し込み

研修・教室・講座

市民大学講座「土の色で絞り染め、バッグをつくろう」

▼とき 9月1日(月)午後6時～8時30分

▼ところ 稲村公民館

▼対象 市内に在住または勤務・通学している人

▼定員 15人

▼参加費 600円

▼持ち物 エプロン、ゴム手袋、汚れてもいい服装

▼講師 沼尾めぐみ氏(染色作家)

▼申込方法 氏名・住所・年齢・電話番号を記入の上、西生涯学習課にメール、FAXまたは郵送で申し込んでください
※電話での申し込みも可能。

▼申込期間 8月1日(金)～15日(金)
※定員を超えた場合は抽選。

▼利用方法 来庁者が各種証明書を持ち帰り封筒として利用

▼提供期間 12月から1年間

▼申し込み・問い合わせ
市民課
☎62(62) 7132



絞り染めバッグの作品例

してください。

▼審査・表彰

○最優秀賞(総合)：1点
○優秀賞：募集区分ごとに3点を選定

▼応募方法 環境対策課、市民福祉課、福祉総務福祉課の窓口にある応募用紙に必要事項を記入の上、作品と一緒に提出してください(各窓口で受け付け可能)
※応募用紙は市ホームページからダウンロードできます。

▼申込期間 9月5日(金)
▼問い合わせ
環境対策課
☎62(62) 7301



平成25年度最優秀賞作品

▼申し込み・問い合わせ
西生涯学習課
☎329-2792
あたご町2-3
☎37(37) 5364
FAX ☎37(37) 5479
city.naeshibarai.jp

市では、「那須塩原らしさ」を持った特産品を守り、地域産業を活性化させることを目的とする那須塩原ブランドの



那須塩原ブランド認定マーク

▼申し込み・問い合わせ
市農観商工連携推進協議会事務局(農工商観光課内)
☎62(62) 7130

障害のある子どもたちのためのマルチメディアアイジー体験

さまざまな原因で印刷物を読むことが困難な人のために開発されたマルチメディアアイジー。音声と一緒に文字や画像が表示され、文字の大きさや音声の速さを自由に変えられる電子書籍です。学校の授業や家庭などで、誰でも簡単に利用できます。

今回の体験会では、幼児から小学校高学年まで利用できる「わいわい文庫」を体験します。関心のある人はぜひ体験してみてください。

▼とき・ところ
○8月9日(土)・西那須野図書館視聴覚室
○8月10日(日)・塩原図書館(ハロープラザ)会議室
○8月17日(日)・黒磯図書館会議室

※いずれも午前10時～午後3時です。

▼参加費 無料

▼申し込みも不要です。

▼問い合わせ
アイサポート那須(松木)
☎900-1855(1)877
黒磯図書館
☎63(63) 9031

催し

3B体操・自主グループ育成講座参加者募集

若々しく、はつらつと生き

肥満や生活習慣病の予防は、いつまでも健康で過ごすために大切です。

3B体操は、ボール・ベル・ペルターを運動の助けとして使用しながら、音楽に合わせて行う健康体操です。

▼とき 9月3日から10月8日までの毎週水曜午前10時～11時30分(全6回)

- ▼対象 市民
▼定員 20人
▼参加費 無料
▼講師 菊田横佐子氏ほか
▼申込開始 8月6日(水)
▼申し込み・問い合わせ 三島公民館
☎(36) 8531



栃木県北・原発事故損害賠償集団ADR説明会

◆子どもの未来のために、つながり、立ち上がりませんか

東京電力福島第一原子力発電所事故に伴い、県北地区住民が受けた被害や損害を東京電力が認めるよう、原子力損害賠償紛争解決センターの和解仲介手続き(ADR)を通じて、慰謝料などの支払いを求めます。

- ▼とき 7月27日(日)午後1時～3時
▼会場 厚崎公民館
▼申し込み 8月2日(土)午後1時～3時
▼会場 ハロープラザ
☎(36) 8531

第2回夏休み子ども音楽祭 in 那須塩原

※詳細は説明会で説明予定。
※参加費 無料

- ▼とき 8月3日(日)
○オープニング(午後0時30分～1時30分)
「親子で楽器に触ってみよう！」
○第一部(午後1時45分～2時30分)
「ヤングアーティストの演奏を聴いてみよう！」
○第二部(午後2時45分～4時)
「親子でオーケストラを楽しもう！」

- ▼会場 三島ホール
▼入場料 無料
▼出演団体 黒磯チェンバーアンサンブル、アンサンブルCOZY、オノーレ・カンパニョーノ、三島中学校合唱部ほか

成年後見無料相談会

成年後見制度とは、知的障害、精神障害、認知症などにより判断能力が不十分な人が、契約などの法律行為を行うときに不利にならないよう支援し、権利や財産を守ることを目的とした制度です。

- ▼とき 8月21日(木)午前10時～12時(事前予約優先)
※予約状況に空きがあれば、当日受け付けも可能です。
※相談は1人1時間以内。
▼会場 西那須野保健センター



雷様剣士ダイジ製作委員会

Sunset Summer Jazz in 青木

毎年恒例の青木邸のサマーコンサート。情熱的なジャズの音色をお楽しみください。

- ▼とき 8月9日(土)午後4時～

演奏者 Just Friends 夏の感謝祭

雷様剣士ダイジが来る!

- ▼とき 8月14日(木)午前10時～11時(午前9時45分開場)
▼会場 三島ホール
▼定員 450人(事前申し込み不要)
▼入場料 無料

問い合わせ

三島公民館 ☎(36) 8531

市盆踊り大会 & 黒磯夏まつり

- ▼とき ①8月9日(土)(前夜祭) ②8月10日(日)(本祭)
※荒天中止です。

- ▼会場 JR黒磯駅前通り
▼内容 ①前夜祭 ②盆踊り(午後6時～9時) ③本祭 ④夏まつり(午後1時～5時30分)

- ・黒磯巻狩り太鼓の演奏
・よさこい踊りの演奏
・商店会夏まつりイベント
○盆踊り(午後6時～9時)
○盆踊り参加者募集 出場希望の団体は、所定の申込用紙に必要事項を記入の上、8月8日(金)までに市盆踊り大会事務局まで申し込みください(団体は5人以上)
※団体賞や個人賞などの豪華賞品を用意しています。
▼交通規制のお知らせ 黒磯駅前通りにおいて、次の日時に車両通行止めなどの交通規制が行われます

那須野が原西部田園空間博物館サテライト見学会

那須野が原西部田園空間博物館のサテライト(展示物、史跡など)を巡る「サテライト見学会」を開催します。

- ▼とき 10月4日(土)午前9時～午後3時解散
※出発時刻の15分前までに西那須野支所あたりに駐車場へ集合してください。
※解散時刻は、状況により前後します。
▼対象 小学生以上の市民
▼定員 10人程度
▼参加費 無料



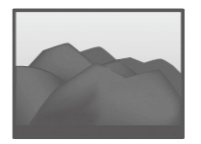
昨年を見学会

- ▼申し込み・問い合わせ 田園空間博物館運営協議会事務局(園産業観光建設課内)
☎(37) 5108

「山の日」制定記念写真展

ハロープラザでは、平成28年から8月11日が「山の日」に制定されるのを記念して、「山は呼んでいる」と題した写真展を開催します。

- ▼とき 8月8日(金)～10日(日)
▼会場 ハロープラザ2階第3会議室
▼出展者 浅川浩三氏(大田原市在住、「フォト凛」所属)
▼問い合わせ ハロープラザ
☎(35) 2006



5月の交通事故発生状況(人身事故)

Table with columns: 発生件数, 死亡者, 負傷者. Rows: 5月中, うち高齢者, 26年累計, うち高齢者.

() は前年同月との比較です。

問い合わせ 生活課 ☎(62) 7127

空間放射線量測定結果

6月16日～7月7日測定

Table with columns: 場所, 放射線量. Rows: 那須塩原市役所*, 西那須野庁舎, 塩原庁舎, ハロープラザ*, 高林公民館*.

※市役所、ハロープラザ(箒根出張所)は、モニタリングポストの測定数値を公表しています。なお、*の場所は周辺の除染作業実施済みです。

問い合わせ 環境対策課 ☎(62) 7141

那須野が原ハーモニーホール ☎0287(24)0880 詳しくは

まもなくチケット発売開始

●合唱フェスティバル

とき…9月7日(日)午後2時開演 ところ…大ホール
入場料…全席自由 200円(高校生以下無料・要入場券)
チケット発売日(入場券配布日)…8月7日(日)午前9時～
※友の会優先予約なし

●ふるさとの音楽家シリーズVol.8 那須野が原の秋コンサート

～和楽器で楽しむ日本のひびき～

とき…11月3日(祝)午後2時開演 ところ…交流ホール
入場料…全席自由 一般1,000円(友の会900円)
学生500円(大学生以下)

※未就学児は入場できません。
チケット発売日…友の会7月31日(日)午前9時～(電話のみ)
一般8月2日(日)午前9時～

●8月13日(水)～15日(金)の期間は、館内衛生作業のため、臨時休館となります。

●小山実雅恵ピアノ・リサイタルVol.4～ピアノの旅～

とき…8月31日(日)午後2時開演
ところ…大ホール
入場料…全席指定
一般2,000円(友の会1,800円)
学生1,000円(大学生以下)
※未就学児は入場できません。
予定曲目…ショパン:スケルツォ
第2番変ロ短調作品31ほか
チケット好評発売中



●第10回ハーモニーホール展 新規出品者募集

とき…来年1月17日(土)～25日(日) ところ…第1・2ギャラリー
募集内容 平面部門…日本画・洋画・版画・書(篆刻含む)・
工芸・染色など
立体部門…彫刻・工芸・立体
出品料…1,000円 出品点数…1人1点
出品作品…平成24年以降の制作で、県内未発表のもの
申込書類…事務室で配布、ホームページからダウンロード
申込期限…8月31日(日)

那須野が原博物館 ☎0287(36)0949 詳しくは

特別展

●しるしるFOSSIL～とちぎ化石発掘最前線～

とき…9月28日(日)まで

<FOSSIL ナイト> (午後7時まで開館)

とき…8月30日までの毎週土曜
【特別イベント「化石割り体験」】
対象…FOSSILナイト開催日の
午後5時以降に観覧チケットを
購入した人
参加費…無料 定員…各回30人
※定員になり次第締め切り。



↑県内で2つしか見つからない貴重なアンモナイト(益子町産出)

●8月17日(日)は展示観覧無料です

●日新の館企画展「世界のお人形」

とき…7月25日(金)～10月5日(日)
問い合わせ…日新の館 ☎0287(64)1343

●8月の親子体験チャレンジ

とき	テーマ	参加費	定員
8月3日(日)	小枝で恐竜をつくろう	300円	30人
8月10日(日)	木の実でフォトフレーム	100円	40人
8月17日(日)	竹で水鉄砲をつくろう	100円	30人

時間…午前10時～(受け付け 午前9時30分～55分)
ところ…研修室 ※定員になり次第締め切り。

●大人向け土器づくり教室 参加者募集

西那須野土器づくりの会主催

とき	時間	テーマ
9月7日(日)	午前9時～正午	道具づくりと粘土の練り
9月28日(日)	午前9時～午後4時	土器の成形
11月3日(祝)	午前9時～午後3時	野焼き

ところ・申し込み…博物館 参加費…1,000円
定員…10人 ※定員になり次第締め切り。

黒磯文化会館 ☎0287(63)3219 詳しくは

●第4回フラフェスティバル

～アロハの想いフラにのせて～

とき…8月31日(日)午後1時30分開演 ところ…大ホール
入場料…無料
出演団体…アロハドリーム/アロハフラ/カホロの会/
プア・リーリア/フラ ハイビスカス/フラ マヒナ/
フラ・マーリエ/フラ メレメレ/マイカイ/マイカイ
ケイキ/リリーフラの会/レファの会(50首順)

●黒磯文化会館友の会設立30周年記念 「春風亭小朝独演会」

とき…11月8日(土)午後3時開演 ところ…小ホール
入場料…全席自由3,000円
※友の会会員2,500円(個人会員1枚、家族会員2枚まで)
チケット発売日…8月24日(日)午前9時～
出演…春風亭小朝、ゲスト:林家木久蔵

開催決定!

●BEGIN コンサート 2014

とき…11月23日(日)午後5時開演 ところ…大ホール
入場料…全席指定 一般6,500円 小・中学生1,000円
未就学児無料(保護者の膝上での鑑賞となります。席が必要な場合は小・中学生チケットが必要です。)
※未就学児・小学生は、保護者
同伴で専用入口からの入場と
なります。小・中学生は、チケ
ット購入時および当日入場時
に身分証明書(学生証)などが
必要な場合があります。
チケット発売日
…9月7日(日)午前10時～
詳しくは、広報なすしおばら
8月20日号に掲載します。



○塩原温泉ビジターセンターイベント情報

塩原の四季を楽しむ! 集合場所:塩原温泉ビジターセンター

イベント	とき	ところ	内容	定員	参加費	申込開始日
ロングハイキング 遊歩道の森ウォーク	9月20日(日)午前8時～午後4時	塩原自然研究路 塩原溪谷遊歩道	季節の移ろいを探しに… 遊歩道の森をとことん楽し むロングハイキング	40人	1,200円	8月18日(月)

ネイチャーウォーク大沼公園【現地集合・解散イベント】 集合場所:大沼公園駐車場

とき	内容	定員	参加費	申込開始日
9月15日(月) 午前9時30分～正午	初秋の山野草と季節の移ろいを探しに、樹木の 果実やドングリなどの木の実を観察しながら散 策します	30人	500円	8月11日(月)

ネイチャーウォーク沼沢原 集合場所:塩原温泉ビジターセンター、アグリパル塩原

とき	内容	定員	参加費	申込開始日
9月28日(日) 午前9時～午後2時	ひと足先に秋を探しに散策しながら、塩原温泉 郷を囲む山並みを眺めます	25人	1,200円	8月25日(月)

遊歩道自然散策イベント 集合場所:塩原温泉ビジターセンター

イベント	とき	内容	定員	参加費	申し込み
盛夏の森散策	8月9日(土)、23日(土)午後1時～3時 8月10日(日)、24日(日)午前10時～正午	涼を求めて、木漏れ日射す緑まぶしい 遊歩道へ。グリーンシャワーを浴びな がら、夏の森を堪能できます	30人	300円	随時

申し込み・問い合わせ 塩原温泉ビジターセンター ☎/FAX(32)3050 ✉so.visitor@energy.ocn.ne.jp

○田舎ランド鴨内 9月の体験活動・教室

内容	とき	定員	受付開始
陶芸教室(皿、コッ プ、花瓶、置物など)	6日(土)・7日(日) 午前9時30分～	各回 30人	募集中
パン教室(シュガー レーズンパン)	14日(日) 午前9時～	12人	8月6日(水) 午前9時～
手打ちうどん教室	21日(日) 午前9時30分～	20人	募集中
料理教室 (手作りラーメン)	27日(土) 午前9時30分～	15人	8月8日(金) 午前9時～
手打ちそば教室	28日(日) 午前9時30分～	20人	募集中

※各教室で使用する材料費は自己負担です。
※子供会育成会、総合学習などの活動の場としても施設の
貸し出しをしています。
申し込み・問い合わせ 田舎ランド鴨内 ☎(68)7006

○7月の人口 7月1日現在()は前月比

合計	117,049人	(+63)
男	57,923人	(+33)
女	59,126人	(+30)
世帯	46,108世帯	(+60)
出生	85人	転入 339人
死亡	74人	転出 287人

平成22年国勢調査をもとに算出しています。

問い合わせ ☎市民課 ☎(62)7132

○那須野が原公園 緑の相談所 8月の催し

行事・講座名	区分	とき
庭木の剪定 (花木、バラなど)	講座	3日(日)午前10時～正午
みどり 水土里ネット那須野が原 企画展	催物	8日(金)～11日(月)
水が拓く緑の夢空間那須 野写真展	催物	13日(水)～20日(水)
夏の山野草展 (食虫植物を含む)	催物	22日(金)～25日(月)
草木染作品展	催物	30日(土)～9月7日(日)
草木染(第1回)	講座	31日(日)午前9時～正午

※講座の申し込みは、開催日の1カ月前から受け付けてい
ます。
申し込み・問い合わせ
那須野が原公園緑の相談所 ☎(36)1220

「広報なすしおばら」掲載広告を募集中

掲載枠(いずれも黒単色)
1号広告(48mm×170mm)、2号広告(48mm×85mm)
掲載料(1回当たりの税込み掲載料)
1号広告:30,000円、2号広告:15,000円
発行部数 35,500部(平成26年7月20日号現在)
問い合わせ ☎秘書課 ☎(62)7109

8月の保健

健康増進課(黒磯保健センター) 申し込み・問い合わせ
 ☎ 0287(63)1100
 FAX 0287(63)1284
 (西那須野保健センター) ☎ 0287(38)1356
 FAX 0287(36)8710

～今月のひとこと～

食事1回のごはんの量は、自分の握りこぶしひとつ分くらいがちょうどいい。
 (成人で、医師などの特別な指示がない場合)



とちぎ子ども救急電話相談

午後6時～11時(年中無休) ☎ 028(600)0099
 ※携帯電話・プッシュ回線からは局番なしの#8000。

8月の休日当番医

日	当番医名	☎(0287)
3(日)	渡部医院(大原間) 西那須野内科循環器科クリニック(永田町)	(65)3535 (36)1100
10(日)	見川医院(那須町湯本) みずぬまクリニック(東三島2丁目)	(76)2204 (39)1581
17(日)	黒磯病院(高砂町) さいとうクリニック(西幸町)	(62)0961 (39)1805
24(日)	滝田メディカルクリニック(本町) はらクリニック(東三島4丁目)	(62)0392 (39)5232
31(日)	なすのクリニック(共壘社) 北整形外科内科(三島4丁目)	(60)5211 (38)2151

診察時間…午前9時～午後5時
 事前に医療機関に電話をしてから受診しましょう。

夜間診療 那須地区夜間急患診療所

ところ…大田原市中中原1081-4(那須赤十字病院本館1階)
 診察科目…内科、小児科 診療日時…毎日午後7時～10時
 ☎☎0287(47)5663
 ※那須地区夜間急患診療所は那須赤十字病院に併設された、那須赤十字病院とは別の医療機関です。

乳幼児のボタン電池の誤飲に注意しましょう!

ボタン電池は、玩具だけでなく、時計、タイマー、LEDライトなど、子どもが簡単に手にできるさまざまな日用品に使われていて、こうした製品で子どもが遊んでいたことによる誤飲事故が多数発生しています。ボタン電池を誤飲すると、食道にとどまり、放電の影響によって短時間でも潰瘍ができて穴が開いてしまうなどの重篤な症状を生じることがあります。

ボタン電池の危険性を認識し、保管や廃棄方法に気をつけるとともに、ボタン電池が使われている製品の点検も行いましょう。

○家の中をチェックしましょう!

- ①どの製品にボタン電池が使用されているかチェックし、電池のふたが外れやすくなっていないか確認しましょう
- ②未使用または使用済みのボタン電池は、絶対に子どもの手が届かない場所に保管しましょう
- ③電池交換は、子どもの目に触れないところで行いましょう
- ④電池を保管するときは、破裂にも注意しましょう

※長期間使用しない製品やパッケージからは電池を取り出しておく。
 ※保管するときは、電池同士が接触しないように気を付ける。
 ※詳しくは、消費者庁ホームページからも確認できます。

●チャレンジ!成分献血&400ml献血キャンペーン

とき…8月9日(土)、23日(土)午前10時～午後4時30分、24日(日)午前9時～午後2時30分

ところ
 ・8月9日(土)、23日(土): 那須ガーデンアウトレット
 ・24日(日): 「ふれあい広場」会場(那珂川河畔公園)

○200ml献血と400ml献血

人間の血液は、同じ血液型でも微妙に違っていて、1人の患者に使用される輸血用の血液製剤が、より少ない人数の献血によってまかなわれているほど、輸血後の副作用(発熱や発疹など)が少なくなります。そのため、血液センターでは体調や本人の意思を慎重に確認したうえで、協力が可能な人には、献血量の多い400ml献血をお願いしています。

●8月の健康相談・食生活相談

とき	ところ
4日(月) 午前9時～10時30分	
8日(金) 午前9時～10時30分、午後1時～2時30分	黒磯保健センター
21日(木) 午前9時～10時30分	
11日(月) 午前9時～10時30分、午後1時～2時30分	西那須野保健センター
25日(月) 午前9時30分～10時30分	鍋掛公民館
1日(金) 午前9時30分～10時30分	東那須野公民館
19日(火) 午前9時30分～10時30分	
22日(金) 午前9時30分～10時30分	ハロープラザ

※食生活相談は予約制です。食生活相談のみ、午前の日程では午前11時、午後の日程では午後3時まで受け付けます。
 ※今までの健診結果や健康ファイルを持っている人は持参してください。



●新生児産婦訪問を利用してください

生後おおむね2カ月以内の子どもと母親を対象に、助産師などによる家庭訪問を行っています。
 電話でも申し込みできるので、気軽に利用してください。
 内容…赤ちゃんの体重や母乳のこと、育児アドバイスなど

●成人検診を受けましょう

これからの検診日程などは各保健センターへ問い合わせてください。集団検診を申し込んでいる人には、検診日が近づいたら「検診のお知らせ」を郵送します。
 これからの集団検診・医療機関検診の申し込みは各保健センターへ。



●8月の育児相談

保健師や栄養士が妊娠中の心身に関する相談や育児に関する相談を行います。

とき	ところ
7日(木) 午前9時30分～11時、午後1時30分～3時	黒磯保健センター
18日(月) 午前9時30分～11時、午後1時30分～3時	西那須野保健センター

※西那須野保健センターは事前に申し込みが必要です。

●母親学級(予約制)

とき…8月4日(月)午後1時30分～3時
 ところ…西那須野保健センター
 受付時間…午後1時15分～
 内容…安心して赤ちゃんを迎えるために
 対象…妊婦、その家族
 ※母子健康手帳を持参してください。

●8月の乳幼児健康診査

- 4か月児健診 平成26年4月生まれ
 黒磯保健センター 28日(木)
 西那須野保健センター 27日(水)
- 10か月児健診 平成25年10月生まれ
 黒磯保健センター 29日(金)
 西那須野保健センター 26日(水)
- 1歳6か月児健診 平成25年1月生まれ
 黒磯保健センター 19日(水)
 西那須野保健センター 8日(金)
- 2歳児歯科検診 平成24年7月生まれ
 黒磯保健センター 20日(水)
 西那須野保健センター 12日(水)
- 3歳児健診 平成23年7月生まれ
 黒磯保健センター 6日(水)
 西那須野保健センター 5日(水)
- 受付時間…午後1時～1時30分
 持参するもの…母子健康手帳、健康診査票、採尿したもの(3歳児のみ)

保健センター
 コラム

かかりつけ医と救急医療体制

○かかりつけ医を持ちましょう

かかりつけ医とは、日常的な診療や健康管理などを行い、病状によっては適切な医療機関を紹介してくれる身近なお医者さんのことです。

急な病気のとときはもちろん、健康のこと、医学や医療のことなど気になることを気軽に相談できるかかりつけ医を持ちましょう。

精密検査や専門的な治療が必要になった時は病院に行くことになります。このような時にも最初にかかりつけ医に相談してみよう。かかりつけ医が書いてくれる紹介状や診療データを持って病院を受診すると、スムーズに治療を受けることができます。

○医療機関の受診にあたって

◆平日の昼間はかかりつけ医へ

通常は、かかりつけ医の診療時間内に受診しましょう。その方が、スタッフも揃っていて、検査などを含めた診療体制も整っています。

◆休日などの昼間は休日当番医または休日などに診療している医療機関へ

休日当番医は、那須郡市医師会の医療機関が、当番制で初期救急の診療を行っています。当番医および診療日は、広報なすしおばら毎月20日号(20ページ参照)や新聞、市および那須郡市医師会のホームページなどで確認できます。受診の際は、事前に医療機関に電話をして

から受診しましょう。

◆夜間(午後7時～10時)は那須地区夜間急患診療所へ
 夜間の初期救急患者に対し、那須郡市医師会の協力により応急の診療を行っています。より詳しい検査や入院が必要な場合は、救急当番病院と連携をとり対応します。(住所、診療日時などは20ページを参照)

◆深夜は救急当番病院などへ

夜間急患診療所の時間外で、救急の場合に受診しましょう。受診の際は、事前に当番病院に電話をしてから受診しましょう。

- ・小児の二次救急当番病院
 日・火・木曜: 那須赤十字病院 ☎0287(23)1122
 月・水・金・土曜: 国際医療福祉大学病院 ☎0287(37)2221

- ・一般の二次救急当番病院
 日曜: 那須赤十字病院 ☎0287(23)1122
 月・水・金曜: 菅間記念病院 ☎0287(62)0733
 火・木曜: 那須中央病院 ☎0287(29)2121
 土曜: 国際医療福祉大学病院 ☎0287(37)2221

※このほかの救急医療機関、三次救急病院なども含め、那須郡市医師会のホームページの「救急医療のご案内」も参照してください。

※意識がないなど症状が重いと思われる場合は、119番に電話し、救急車を呼びましょう。

8月の相談

※弁護士による法律相談は8月と9月の日程です。

相談はすべて無料です。

相談	相談日	時間	会場	問い合わせ・備考
人権相談	7日(木)	午前10時～午後3時	いきいきふれあいセンター 2階 相談室	●行政相談・移動県民相談 国、県、市など行政の仕事に対する意見や要望 本秘書課 ☎(62)7109
行政相談	6日(木)	午前10時～午後2時	いきいきふれあいセンター 2階 相談室	●人権相談 人権保護などへの相談 本社会福祉課 ☎(62)7135 西市民福祉課 ☎(37)6231 塩総務福祉課 ☎(32)2912
人権相談 行政相談 移動県民相談	21日(木)	午前10時～午後3時	健康長寿センター 2階 娯楽室	
人権相談 行政相談	26日(火)	午後1時～3時	塩原公民館	
心配ごと相談	4日(月) 18日(月)	午後1時～3時	いきいきふれあいセンター 2階 相談室	社会福祉協議会黒磯支所 ☎(63)3868
	12日(火) 26日(火)	午後1時～3時	健康長寿センター ボランティアルーム	社会福祉協議会本所 ☎(37)5122
	26日(火)	午後1時～3時	塩原公民館	社会福祉協議会塩原支所 ☎(32)5216
弁護士による法律相談(予約制)	9月2日(火)	午後1時30分～4時30分	いきいきふれあいセンター 2階 相談室	※8月1日(金)から受付開始。先着18人 社会福祉協議会黒磯支所 ☎(63)3868
	9月6日(土)	午後1時30分～4時30分	健康長寿センター	※8月1日(金)から受付開始。先着18人 社会福祉協議会本所 ☎(37)5122
	8月22日(金)	午後1時30分～4時30分	塩原公民館	※8月1日(金)から受付開始。先着9人 社会福祉協議会塩原支所 ☎(32)5216
こころの相談(予約制)	5日(火)	午後1時～5時	黒磯保健センター	日本カウンセリング学会認定カウンセラーによる相談 ※託児の希望は2週間前までに要予約。 本社会福祉課 ☎(62)7026
	21日(木)	午後1時～5時	西那須野保健センター	
更生保護全般に関する相談	月・水・金(祝日は休み)	午前9時～午後4時	いきいきふれあいセンター 1階 更生保護サポートセンター	更生保護サポートセンター ☎(73)8450 本社会福祉課 ☎(62)7135
精神保健福祉クリニック(予約制)	27日(水)	午後1時～3時	県北健康福祉センター(大田原市住吉町)	精神科医師によるこころの相談※前日までに要予約。 県北健康福祉センター ☎0287(22)2259
こころの病を理解するための家族教室	8日(金)	午後1時30分～3時30分	県北健康福祉センター(大田原市住吉町)	こころの病を持つ人の家族が対象 県北健康福祉センター ☎0287(22)2259
薬物問題をお持ちの方の家族の集い	7日(木)	午後1時30分～3時30分	県北健康福祉センター(大田原市住吉町)	家族の薬物問題で悩む人が対象 県北健康福祉センター ☎0287(22)2259
少年相談	月～金曜(祝日は休み)	午前9時～午後4時	青少年センター(西生涯学習課内)	小・中学生や青少年の健全育成に関する相談 西青少年センター ☎(37)5925
教育相談	月～金曜(祝日は休み)	午前8時30分～午後5時	西学校教育課	いじめ、不登校など学校生活に関する相談 西学校教育課 ☎(37)5349
		午前9時～午後4時	児童生徒サポートセンター	児童生徒サポートセンター ☎(63)8526
子育て相談 家庭児童相談	月～金曜(祝日は休み)	午前8時30分～午後5時	子育て相談センター	0～18歳の子どもの悩みに関する相談 子育て相談センター ☎(64)3724
マザースコーナ 出張職業相談	21日(木)	午前9時～11時30分	本庁舎市民室	子育て中の人の出張就職相談 ハローワーク大田原 ☎0287(22)2268
とちぎショップモ 相談(一部予約制)	7日(木)	午前10時30分～午後4時	県那須庁舎第3会議室(大田原市中央1丁目)	就職に関する総合相談 大田原労政事務所 ☎0287(22)4158
働く人のメンタルヘルス相談(予約制)	20日(水)	午後1時30分～4時30分	県那須庁舎第3会議室(大田原市中央1丁目)	※相談日の3日前までに要予約。 大田原労政事務所 ☎0287(22)4158
消費生活相談(巡回相談は予約制)	常設(祝日は休み)	午前8時30分～午後5時	いきいきふれあいセンター 1階 消費生活センター	商品の購入、サービスの利用、契約に関するトラブル、多重債務など、消費生活全般に関する相談
	巡回 8日(金) 22日(金)	午前10時～午後3時	西那須野庁舎 108会議室	※巡回相談は前日までに要予約。
	巡回 14日(木)	午前10時～午後3時	ハロープラザ	消費生活センター ☎(63)7900
交通事故相談	26日(火)	午前10時～正午、午後1時～3時	本庁舎 201 会議室	本生活課 ☎(62)7127
労働社会保険・労務管理に関する相談(予約制)	6日(水) 20日(水)	午後1時30分～4時30分	県社会保険労務士会館(宇都宮市鶴田町)	事業主や勤務者が対象 ※相談日の2日前までに要予約。 県社会保険労務士会 ☎028(647)2028
不動産相談(予約制)	4日(月) 22日(金)	午後1時30分～3時30分	県不動産会館県北支部(黒磯文化会館前)	※当日受け付けもできます(予約者優先)。 県宅建協会県北支部 ☎(62)6677
公正証書の相談(予約制)	27日(水)	午前10時～正午、午後1時～4時	大田原公証役場(大田原市本町1丁目)	遺言の公正証書、貸借契約などの相談 ※当日受け付けもできます(予約者優先)。 大田原公証役場 ☎0287(23)0666

8月の子育てサロン

子育てサロンは、家庭で育児をしているお父さんやお母さんと一緒に訪れた子どもたちが、おもちゃなどで遊ぶことができる交流の場所です。誰でも参加することができますので、気軽に遊びに来てください。

※保育園、幼稚園でのサロンは、都合により実施日が変更になる場合があります。

名称	場所	期日	時間	問い合わせ(☎0287)
なかよしひろば	いきいきふれあいセンター	毎週月～金曜(14・15日は休み)	午前9時～正午 午後1時～4時	子育て相談センター(64)3724
かるがもサロン	稲村公民館	8月は休み		
子育てサロン	厚崎公民館			
とようらキッズ	とようら公民館			
子育てサロン	鍋掛公民館			
にこにこ広場	たかはやし保育園	毎週水・金曜(13・15日は休み)	午前9時～正午	(68)0025
子育て支援室「もこもこ」	友里かご保育園	毎週月～金曜(13～16日は休み) 木曜の午前は語り合いの場	午前9時～午後2時	(62)1116
サンサンひろば	コメット保育園	毎週月・水・金曜	午前9時～正午 午後0時30分～2時30分	(60)4150 要事前連絡
つどいの広場ほっぺ	方京3-15-9 N.S TKビル2階	毎週月～金曜(13～15日は休み)	午前10時～午後3時30分	(73)8648
子育てサロン	西那須野保健センター	6日(水)、11日(月)、20日(水)、22日(金)、25日(月)	午前9時30分～11時30分 午後1時～4時	子育て相談センター(64)3724
子育てサロン	大山公民館	13日(水)、27日(水)		
子育てサロン	狩野公民館	4日(月)、18日(月)	午前9時30分～11時30分	
たんぼぼ	西公民館	12日(火)、26日(火)		
にこにこルーム	三島公民館	1日(金)		
わくわく子育てネット	西那須野公民館	27日(水)	午前10時～正午	(36)1143 1回につき参加費50円
子育てひろば	南公民館	8月は休み		(36)7341 月会費100円
西三島いきいき子育てサロン	西三島自治公民館	7日(木)、28日(木)	午前10時～正午	(36)3985 (広川)
子育て支援にし	ほし保育園	毎週月～金曜(11～15日は休み) 火・水・木曜の午前は交流会	午前9時30分～午後0時30分 午後1時～3時	(37)0614
きらっと☆ルーム	ひまわり保育園	毎週月～金曜 月・水・金曜の午前は交流会	午前9時～正午 午後1時～4時	(35)2226
つどいの広場ま〜る	五軒町1-13マンションアカデミー-I106号	毎週月～金曜、第1土曜(13～15日は休み)	月～金曜 午前10時～午後3時 第1土曜 午前10時30分～午後1時	(36)6840
リリールーム	西那須野幼稚園	毎週月・水・金曜(13・15日は休み)	午前9時～午後2時	(36)5033 (こひつじ保育園)

ちっちゃな自然 み~つけた!

NO.114

自 然 を 愛 そ う 那 須 塩 原



エゾスズラン 撮影日時:2013/7/28/9:24 撮影場所:沼ッ原湿原

真夏の沼ッ原湿原 ~エゾスズラン~

7月下旬の沼ッ原湿原は、ニッコウキスゲが終わり、かといってサワギキョウにはまだ早いという比較的落ち着いた時期です。

しかし、モウセンゴケの白くて小さい花が咲いたりクガイソウが咲いていたり珍しいものが見られます。

他には、駐車場の入り口のところにイワガラミとツルアジサイが並んで咲いています。ノリウツギも咲いています。シモツケやウツボグサもたくさん咲いています。クガイソウは、2株見られます。それから昨年オオヤマサギソウを初めて見ました。ネバリノギランというユリ科の花も見られます。

エゾスズランはラン科の植物で、和名は北海道のスズランという意味ですが、全国に分布しているようです。しかし、スズランはユリ科で花の形が全く違い、名前以外の共通点はありません。

花の大きさは1cmぐらいで、別名アオスズランと

いわれるようにやや緑色の花なので、ラン科にしては地味な花です。しかしよく見ると、中の方は黄色い部分や赤い部分があり、唇弁^{しんべん}というランの花の特徴があります。

沼ッ原湿原では、東側の木道を歩いて行くと、木道のすぐ脇に数本咲いています。

暑い時期ではありますが、ぜひ足を運んでみてください。

おさむ



クガイソウ

